

理解が良いのでしょうか。

**A** 教育部長 市の重点施策として取り組んでいます。国の交付決定もあり、間違いなく実行できると解釈しています。

**Q** 小中学校に設置予定の太陽光パネルの現状はどうなっていますか。

**A** 教育部長 平成22年度中にすべての学校に設置したいと考えているところです。

**Q** ●公共交通網の整備・充実について  
山武域内を走る巡回バスですが、どのような経緯で導入されたのでしょうか。

**A** 総務部長 公共施設の利用及び交通過疎地域対策の一環として、いわゆる交通弱者の方々への公共交通への利便性を高めるために運行を開始しました。

**Q** 22年10月1日からスタートする実証実験運行計画についてお伺いいたします。

**A** 総務部長 第1期（平成22年10月1日から平成23年3月末日）における山武域内は現行の巡回バスのルート・ダイヤを継続し、地域外へは基幹バスで対応する計画。成東地域と松尾・連沼地域については、基幹バスとデマンド方式での乗り合いタクシーを計画しています。第2期については、この第1期の状況を十分検証して、再度形

を考えるとというようなことも視野に入れて取り組んでいきたいと思っています。

**Q** 現在、山武域内を走っている巡回バス利用者への十分な説明責任が求められますが、この点については如何でしょうか。

**A** 総務部長 各地区で説明会・意見交換会を開いています。他にも様々な手段を通じて周知徹底を図っていく考えです。

**Q** ●さんむ医療センターについて  
地方独立行政法人移行事前準備コンサルタント業務委託契約について、この委託契約は何時まででしょうか。また、業務の委託化等の検討支援（業務選定削減効果算出）と契約にはありますが、様々な業務に関する外部委託についても見直しを検討がなされるものと見ていたのですが。

**A** 保健福祉部長 契約の期間は平成22年3月31日まで。業務委託については財務会計システム・給与システム・建物の改修についての委託検討等他の業務については意見はいただいていません。

**Q** 中期目標にも経営の効率化というものがうたわれています。（入札を含めて）外部委託についても見直し・検討が

なされるものと見ていました。しっかりともう一度準備室等と内部で検討していただきたい。組合立国保成東病院の管理者として、病院職員の皆様とのコミュニケーションの構築、とりわけ独法化に移行することの十分な説明責任をどのようにして職員、看護師の皆さんに理解していただくように努めていただければでしょうか。

**A** 市長 全体的な説明会は開催しましたが、個人的な面談については、看護部のほうの判断としてそれぞれの立場でやっていたいただきました。

**Q** 改めてお伺いします。地方独立行政法人制度の特徴とは何でしょうか。

**A** 市長 経営責任者（理事長）への経営判断・人事権・予算権等の集中化であり、現場における日々の判断を下せる状況下での責任ある経営が可能であること。その責任の上に立つて、中期目標を基本とした中期計画の作成に大きな責任があります。

**Q** 中期計画の達成率を市としてはどうやって計測されるのでしょうか。

**A** 副市長 詳細な評価基準というものを作成し、それに基づいて、評価委員会が中心になって検証していくことになります。

**Q** 人材確保、とりわけ看護師さんの確保について、市として最大限の努力をすると中期目標にうたわれてありますが、最大限の努力をするとは、具体的にどのようなことなのでしょうか。

**A** 市長 市として、別立ての何らかの奨学制度、そういったものを設けて、地域の子女に看護師を目指していただき、地域で看護師さんを養成し、地域の病院で働いていただくという循環を作り出していきたい。

**Q** 病院サイドの奨学金も考えられますが、市としての奨学金制度を構築してまいりたいと考えています。

**A** 市長 関係する方々との話し合いを通じて、実現に向けて取り組んでいきたいと考えています。

**Q** 男性も女性も、仕事と家庭を両立させ、安心して子育てができるサポート体制の構築について。

**A** 市長 いろいろな角度や関係から、子供たちが健全に育っていくための地域社会が必要で、行政全体もこの問題を共有したい。

**Q** ●郷土芸能振興について  
伝統文化の伝統技術、伝統芸能を各地域で子供たちが学ぶことは大切です。自然に誇りを持ち言い伝えていく事が出来ず、今後の共有の理解の輪の拡充のための工夫について。

**A** 教育長 子どもたちが参加をすることにより親、家族、知人が参加し、また広報での紹介や表彰等によってこの振興に大きな効果があると考えます。

**Q** 活力ある街づくりの地域支援について。

**A** 市長 合併をして行政改革、効率化等を全面に打ち出して来たが人の心や思いやり深い関係にも、目を向けて行きたい。

**Q** 女性のがん検診無料クーポンについて

**A** 保健福祉部長 対象者の受診率は、乳がん34・2%、

**Q** 無料クーポンの効果について。

**A** 保健福祉部長 対象者の受診率は、乳がん34・2%、

**Q** 無料クーポンの効果について。

**A** 保健福祉部長 対象者の受診率は、乳がん34・2%、

**Q** 無料クーポンの効果について。

**A** 保健福祉部長 対象者の受診率は、乳がん34・2%、

**Q** 無料クーポンの効果について。

**A** 保健福祉部長 対象者の受診率は、乳がん34・2%、



市川 陽子 議員

公明党 関連質問

●家庭教育のさらなる促進について

**Q** 生きる力の基礎資質や能力を培う上で、家庭教育の重要な役割について。

**A** 教育長 親等の子供に対する教育力と狭くとらえるのではなく、地域の教育力も含めてよ